

-----9月21日-----

今週のアウトルック (9/21 ~ 9/25)

先週は前半にレジスタンスへのトライがありましたが、跳ね返されてしまい、その後少しこう着状態となりました。

やはり90円を割るにはそれなりのパワーが必要なのかもしれません。

今週のドル円は90円割れを達成するのか、それともこのまま戻されてしまうのか、大きな分かれ目になりそうです。レジスタンスからの戻りも、91.5円あたりの壁で阻まれているようで、一気に反転という状況でもなさそうです。先週、すんなり90円を割って、年初来安値を目指すような状況になってしまえば、逆に大きく買い注文が入って、円安トレンドへ反転してしまう状況も考えられたと思います。ところがそうはなりませんでした。今週、こう着状態からジリジリとした下げに移り、再び90円割れをトライする状況になったとしたら、円高ドル安パワーは意外に強いものになるかもしれません。前半の3日間、東京市場の取引がないため、その時間帯に一時的な円安が進む可能性もありますが、後半にかけて90円割れを狙う状況が続くのではと考えています。

予想レンジは88円から93円と考えています。

先週のユーロ円はドル円の影響より、ユーロドルによるユーロ高の影響を強く受けているようでした。今週はユーロドルの1.475、ユーロ円の135円を大きく抜けていけるかがポイントとなりそうです。

ユーロドルが1.48ラインを抜けられずに、ドル円が90円割れという状況になってしまえば、クロス円の円高傾向に拍車がかかりそうです。予想レンジとしては131円から137.5円を考えています。

ポンド円は円高トレンドに入ってしまったような様子です。これまでレジスタンスとして機能していた150円を大きく割り込んできています。このまま歯止めがかからなければ、一気に145円付近まで円高が進んでしまう可能性もあるように思います。

予想レンジは145円から153円あたりを考えています。

今週は前半の3日間、東京市場が休場ということも影響するように思います。海外市場で大きなトレンドに乗ってしまえば、東京市場で大きく戻されることなくトレンドがより強くなってしまう可能性もあります。また商いの薄い時間帯を狙った投機的な仕掛けがあるかもしれませんので、注意が必要です。

* 免責事項 *

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。